

J R 花巻駅橋上駅舎・東西自由通路
デザインコンセプト検討ワークショップの検討結果について

1. J R 花巻駅橋上駅舎・東西自由通路デザインコンセプト検討ワークショップについて

(1) ワークショップ参加者の構成

①指名枠参加者 7名

(花巻商工会議所、岩手県建築士会花巻支部、宮沢賢治記念会、花巻観光協会等の団体の推薦により指名)

②公募枠参加者 10名

(無作為抽出により市民400名に案内を郵送し、参加応募があった方)

③市内高校生 10名

(市内高校5校(花巻北、花巻南、花巻東、花巻農業、花北青雲)から推薦のあった生徒)

合計 27名

(2) デザインコンセプト検討ワークショップの開催日時及び開催場所

回数	日程	場所
第1回	令和5年1月29日(日)10:00~12:00	生涯学園都市会館(まなび学園) 3階 第2・第3 中ホール
第2回	令和5年2月19日(日)10:00~12:00	定住交流センター(なはんプラザ) 1階 COMZホール
第3回	令和5年3月19日(日)10:00~12:00	定住交流センター(なはんプラザ) 1階 COMZホール

1. JR花巻駅橋上駅舎・東西自由通路デザインコンセプト検討ワークショップについて

(3) 検討テーマ（予定）

第1回	「これまでの検討経緯と検討条件の確認」 「花巻の残したい風景や花巻らしさとは？」
第2回	「花巻駅及び駅周辺に創り出したい景観テーマ・ストーリー・世界観！」
第3回	「コンセプト案のまとめ」

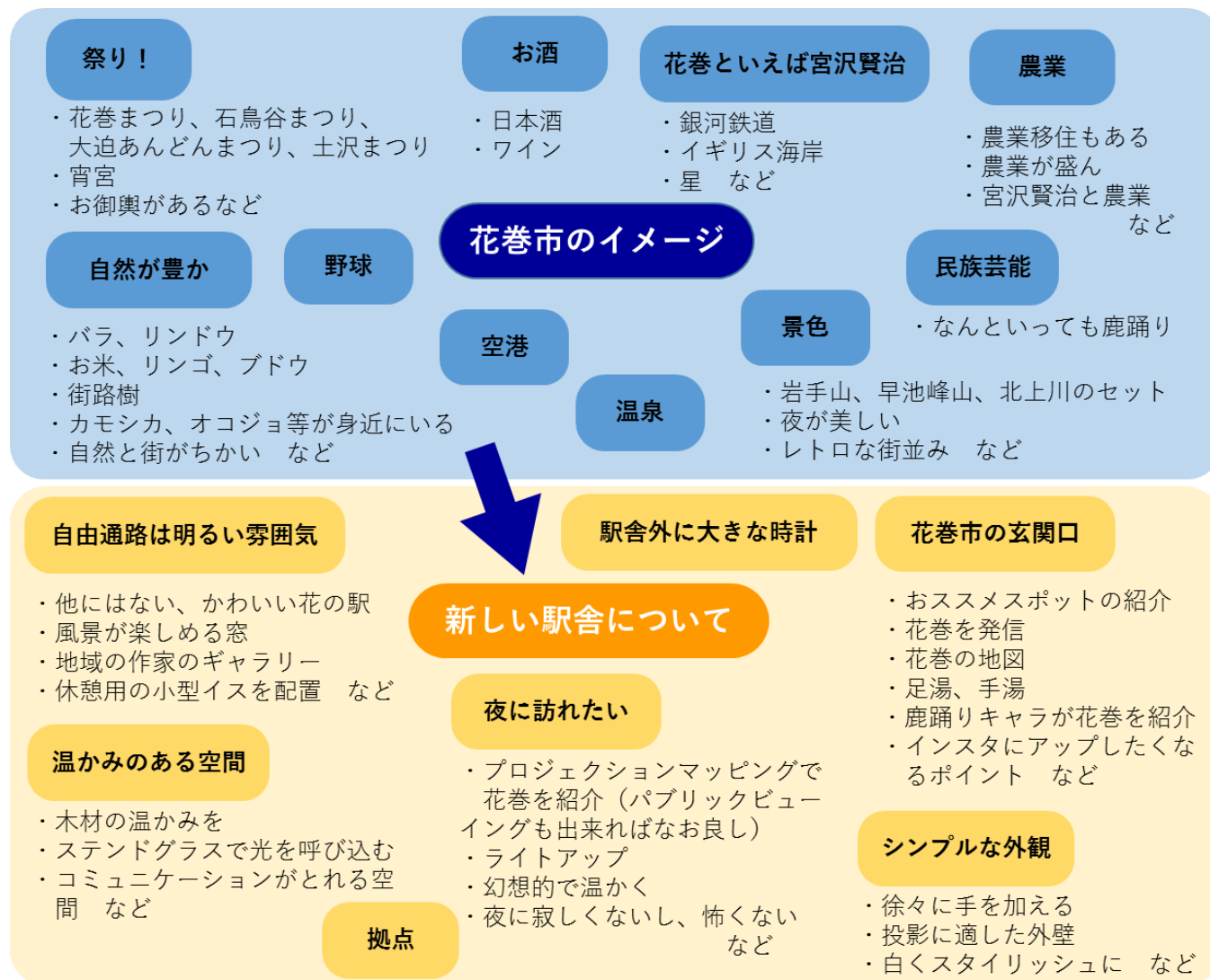
■ワークショップの話し合いのルール

- ・ 駅舎や自由通路については整備費のコストダウンを図ってきた経緯から、整備費の増加につながるような構造的な変更や整備面積の増加はしないことを前提として、橋上駅舎及び東西自由通路の外観や内観に関わるアイデアを検討。
- ・ 建物の配置や構造等を見直す意見（設計変更）を求めるアイデアには、これまでの整備費縮減の検討経緯から対応できないことを予め説明。

2. ワークショップの検討経過について

第1回 検討テーマ：「花巻の残したい風景や花巻らしさとは？」

出された花巻市のイメージと新しい駅舎についてのイメージを整理（概要版）



2. ワークショップの検討経過について

第2回 検討テーマ：「花巻駅及び駅周辺に創り出したい景観テーマ・ストーリー・世界観！」①

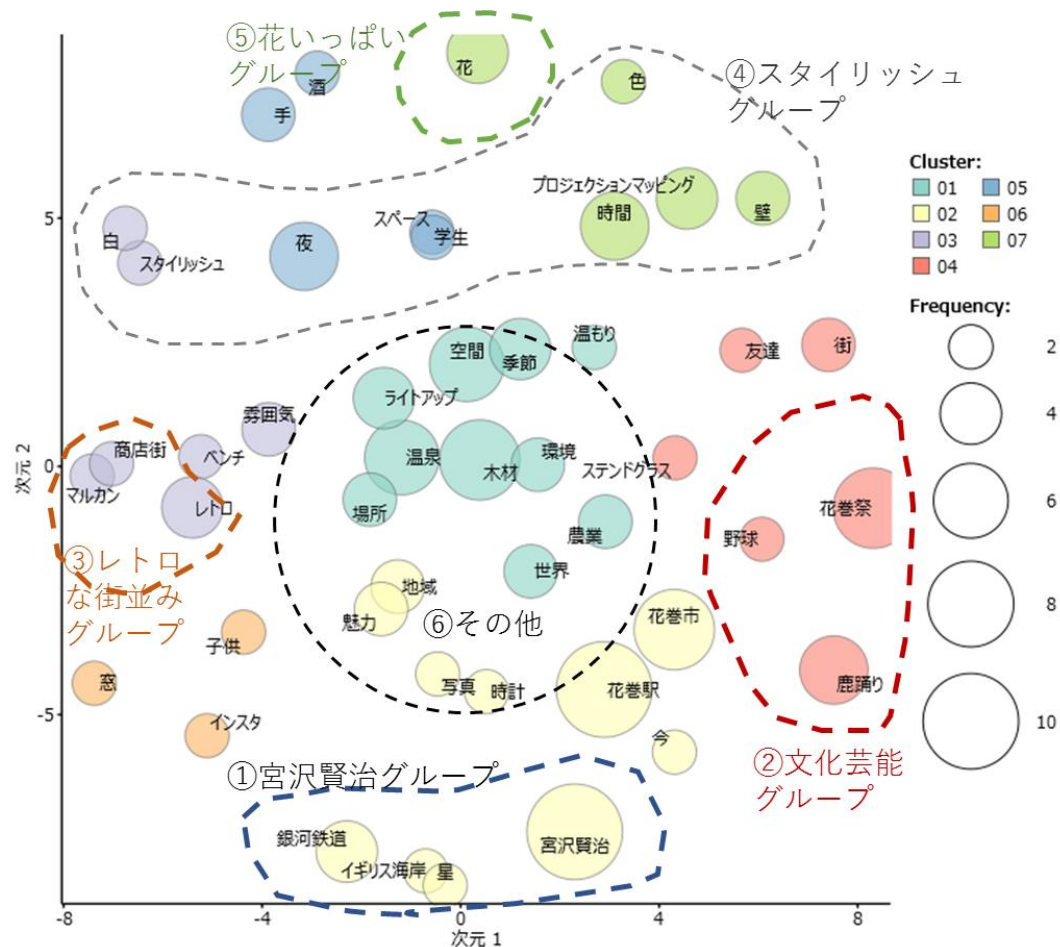
第1回ワークショップでだされた意見について、多次元尺度構成法分析※で分析し、その結果

- ①宮沢賢治
- ②文化伝統芸能
- ③レトロな街並み
- ④スタイリッシュ
- ⑤具体的ななしつらえ

の5つのテーマについて、花巻駅および駅周辺に創り出したい景観テーマ・ストーリー・世界観についてグループごとに話し合いました。

※単語の類似度を元に対象の関係を視覚的に分かりやすい形に変換する分析手法

多次元尺度構成法分析による分類



2. ワークショップの検討経過について

第2回 検討テーマ：「花巻駅及び駅周辺に創り出したい景観テーマ・ストーリー・世界観！」②

「レトロな街並み」と「宮沢賢治」
 「宮沢賢治」と「スタイリッシュ」
 と「宮沢賢治」が融合する意見や、具体的なしつらえに関する意見など、各テーマを掘り下げて検討



2. ワークショップの検討経過について

第3回 検討テーマ：「コンセプト案のまとめ」

最終回となる第3回では、各班のまとめの作業を行い、全体発表で共有を図りました。

